

修了生の活躍事例

施工管理の知識はもちろん報告書等の 文書作成のスキルが役立っています

建築や住宅について学びたいと考え、沖縄にあるパシフィックテクノカレッジへ進学、その後は近畿職業能力開発大学の建築施工システム技術科へ進学しました。応用課程では実践的な施工管理だけでなく、報告書などの文書作成に関する能力を向上することができました。現在の仕事では、現場管理だけではなく社内外へ提出する書類作成業務も多く、応用課程で学んだ知識や技能が役に立っています。

何事にも前向きにポジティブに！

応用課程に進学してからは、学校の訓練や勉強以外にも積極的に取り組みました。特にアパレル店舗でのアルバイトの経験は、店舗の施工管理を担当する際、お客様へのお引渡しの後、どのように運営されるかを想定しながら施工することができるため、貴重な経験だったと感じています。また、近畿職業能力開発大学校のある岸和田市で有名な「だんじり」にも積極的に参加し、学外の方とコミュニケーションを図るとても良い思い出となりました。



▲入社時歓迎会の様子

株式会社船場

玉城 佑斗さん

近畿職業能力開発大学校

応用課程

建築施工システム技術科

平成30年度 修了



商空間づくり（内装工事）以外にもチャレンジしています

当社は、内装工事以外にも様々な現場を担当しています。最近では、建物の外装工事と防水工事を担当しました。内装工事の施工管理について学んできましたが、外装工事は求められる技術が異なり良い経験を積むことができたと思います。これからは、デジタル技術の活用にもチャレンジしながら、効率的な現場推進を行っていきたいと考えています。

就職先企業での活躍

玉城 佑斗さんの業務

関西支店に所属しており、主に内装工事の施工管理を担当しています。着工前の建材の発注や職人さんの手配、現場の品質管理から安全管理まで、幅広い業務を担当しています。現場以外でも受注した物件の詳細な工程を立てたり、予算を設定する業務も施工管理職の大事な役割です。オフィス業務の様子▶



上司・先輩社員からの声

玉城さんは、入社してから直ぐに当社で活躍していただいています。施工管理の業務では、社内のメンバーはもちろん、社外のような年代の職人さんや元請けのゼネコンさんとのコミュニケーションが欠かせません。玉城さんはその点において秀でた能力を持っています。今後更なる活躍に期待しています。



株式会社船場（本社：東京都港区）

全国の職業能力開発大学校の修了生26名が活躍

船場グループは、大型商業施設や飲食店といった商空間から、オフィス、教育、ヘルスケア、ホテル、余暇施設など幅広い分野において、国内および海外7拠点で事業を展開。「未来にやさしい空間を」をミッションに、空間創造の全プロセスを一貫してサポートしています。

実績例（近畿エリア一部抜粋）：阪急西宮ガーデンズ、阪神梅田本店、エキマルシェ新大阪ソト工、南海電鉄堺東駅リニューアル、宝塚北サービスエリア、DIESEL JAPAN本社、キャンパスヴィレッジ大阪近大前、NEMUフォレストヴィラ、京都ミライマツリ

